

災害時電源供給自動切替盤 操作手順

通常時

・災害時電源供給自動切替盤面ランプ

計量機AC200V2ヶ、計量機AC100V2ヶ、POS AC100V1ヶ、油面計AC100V1ヶの各ランプ(白)点灯状態 (POSは、切り替え不可の場合接続しませんので点灯しません。)



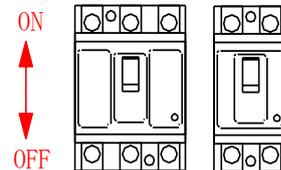
停電発生時

※必ず電灯・動力盤内メインブレーカをOFFにすること！！

・上記ランプは全て消灯します。

1. 災害時電源供給自動切替盤内のブレーカのONを必ず確認する。(常時ONにて使用のこと)

2. 発電機を所定の場所に設置し、ケーブル収納boxを開け、中からAC200V、AC100Vのケーブルコネクタを出し、発電機のコンセントに差す。
(この時発電機の100V、200VのブレーカーはOFFであることを必ず確認のこと。)



3. 発電機のエンジンをスタートする。
4. 発電機のブレーカーをONにする。

※ この時点で上記ランプは非常電源ランプ(赤)、計量機AC200V2ヶ、計量機AC100V2ヶ、POS AC100V1ヶ、油面計AC100V1ヶそれぞれのランプ(白)が点灯します。(全点灯)

5. 指定マルチ計量機1基、灯油計量機1基POS連動及び油面計の使用が可能となります。

※ 油面計による漏洩検知確認をし、問題が無ければ計量機側(外部)の災害時電源供給自動切替盤の操作を行う。

※ POSを切り替える場合プリンターは絶対に使用しないで下さい。発電機のブレーカーが切れます。

停電復旧時

・復旧しても発電機電源が入っていた場合は、全てのランプは点灯しています。
(この場合、発電機電源が優先されます。)

1. 必要に応じてPOS等のデータをバックアップする。(プリンター使用不可)
2. **発電機のブレーカーをOFFして、エンジンを停止させる。ケーブルコネクタを外し、BOXの中に収納する。**
3. 電灯・動力盤内メインブレーカをONにする。ランプは通常時に戻ります。